

平野委員提出資料

- 「自動化の自動化」によって自動化設計コストが下がるため、これまで自動化が難しかった**中小企業でも実現可能**となる

「自動化の自動化」は、**誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を実現**

手動での自動化

- 自動化するために大量のシナリオを作成
- イレギュラーケース追加や商品改定などでメンテナンスコストが発生
- 自動化領域を拡大すると、初期コストと共にメンテナンスコストも発生するためROIが低い



大規模言語モデルと
ドメインナレッジを利用して
自動化シナリオそのものを生成
(自動化設計コストを極小化)

自動化の自動化

- 少量多品種業務での自動化を実現
- 自動化自体が自動化されるため、メンテナンス対応は初期コストに含まれる



Mitigation(緩和)

気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、**気候変動を極力抑制**することが重要



**核融合、蓄電池、再生可能エネルギーなどへの
大胆な投資が必要**

日本はGXなどMitigationの対策がほとんどだが、
Mitigationだけでは間に合わない

Adaptation(適合)

緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、**より良い生活ができる**ようにすることが重要



レジリエントな社会づくりが重要！

例：災害の激甚化→3Dプリンタによる建築スピードの大胆な短縮
食糧危機→新穀物開発など革新的フードテック
パンデミックの拡大→m-RNAワクチン開発

**生成AIにより大胆な自動化の自動化を実現し
異次元の技術開発を加速しなければ間に合わない**